

アーツ・アンド・クラフツとデザイン ARTS&CRAFTS ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで AND DESIGN From William Morris to Frank Lloyd Wright

茨城県近代美術館 内覧会のご案内

茨城県近代美術館では、企画展「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」を、4月19日(土)から6月29日(日)まで開催いたします。

つきましては、下記のとおり内覧会を実施いたしますので、ぜひ御取材ください。

記

1 日 時 令和7年4月18日(金) 14時00分～(受付13時30分～)

2 会 場 茨城県近代美術館(水戸市千波町東久保666-1)

※駐車場はザ・ヒロサワ・シティ会館前駐車場を御利用ください。御利用の方には、サービス券をお渡ししますので、受領のうえ精算願います。

3 日程等

期 日	時 間	内 容	会 場
4月18日(金)	13時30分～	受付	1階 エントランスロビー
	14時00分～	内覧会	2階 企画展示室

4 企画展概要

19世紀後半にイギリスでおこったアーツ・アンド・クラフツ運動は、産業革命以後の機械化された工場で作られる粗悪な量産品や商業主義を批判して、職人の手仕事による上質なもののづくりを見直すとともに、生活と芸術の一体化を目指しました。

その中心となったのが、デザイナーのみならず詩人、社会運動家としても知られるウィリアム・モリス(1834-1896)です。その思想は、同時代の芸術家たちにひろく受け入れられ、イギリスはもちろん、世界各地へとひろがりました。

アメリカでは建築家フランク・ロイド・ライト(1867-1959)らが参加して新たな展開を見せるとともに、その後も、この運動の精神は、現代のデザイン思想にまで引き継がれています。

本展では、モリスの代表作として名高いテキスタイル《いちご泥棒》から、ライトがニューヨーク州バッファローに設計した邸宅のステンドグラスに至るまで、壁紙、家具、工芸品、宝飾品、書物といった約170点の多彩な作品を通じて、モダン・デザインの源流となったアーツ・アンド・クラフツ運動の魅力と展開を紹介します。



本展の詳細はこちらから

【本資料についてのお問い合わせ先】

茨城県近代美術館 企画課 かとう ふじさき 加藤・藤崎(広報担当)

TEL:029-243-5111 E-mail:fukyu-pub@modernart.museum.ibk.ed.jp